



# なごみ

令和7年2月 発行

向春号

Vol.38



## — CONTENTS —

衛藤病院	衛藤病院 病棟責任者のご紹介 「医療と福祉の相互理解に向けた研修」に参加しました	P 1
親和園	親和園のご紹介 リハビリのご様子	P 2
えとう内科病院	えとう内科病院のご紹介	P 3 P 4
就労継続支援 B 型 てんとうむし	てんとうむしの日 ご利用について	P 5
地域に根ざして	判田校区文化祭に参加しました ロビーライブを開催しました 本宮大学に参加しました	P 6

### 「関崎ビシャゴ岩」

関崎黒ヶ浜近くに姉妹岩「ビシャゴ岩」があります。そこに魚を捕る鳥「ミサゴ」が来ていました。

撮影者：えとう内科病院 名誉院長 宮 茂



# 衛藤病院

## 病棟責任者の ご紹介

令和6年度より看護部長も代わり、各病棟の責任者も新体制での病棟運営になりましたので、紹介致します。今後も安全で安心して治療できるよう患者様に寄り添える看護を提供していきます。

**A1病棟**  
大野 師長

**A2病棟**  
梅木 師長

鈴木 主任  
佐田 主任  
三浦 主任  
後藤 主任

より良い医療の提供が出来るよう頑張っていきます。

原 看護部長

**A3病棟**  
久寿米木 師長

**B病棟**  
小田 師長

若林 主任  
西島 主任  
足立 主任  
宮崎 主任

## 「医療と福祉の相互理解に向けた研修」に参加しました

令和7年1月23日に、大分県精神科病院協会並びに大分県障害福祉課主催の、「医療と福祉の相互理解に向けた研修」がコンパルホールにて開催されました。

同研修会に、「医療と地域の連携における取り組み」というテーマで、当親和会衛藤病院の大塚精神保健福祉士が、事例発表を行いました。また、親和会衛藤理事長が、シンポジウム「連携において必要なこと」の座長を務めました。

同研修では、活発な意見交換が行われ、とても充実した研修会となりました。



介護老人保健施設

# 親和園



## 親和園のご紹介



### ◆ 介護老人保健施設(老健)とは？



介護老人保健施設とは、看護・医学的管理下での介護やリハビリテーション、その他必要な医療と日常生活のお世話などの介護保険施設サービスを提供することで、入所者の能力に応じた日常生活を営むことができるようにし、1日でも早く家庭での生活に戻ることができるように支援すること、また、利用者の方が居宅での生活を1日でも長く継続できるよう、短期入所療養介護（介護予防短期入所療養介護）といったサービスを提供し、在宅ケアを支援することを目的とした施設です。

親和園では入所者の心身の機能改善や日常生活の質を向上してもらう為の個別処遇を基本とし、リハビリテーション、日常生活動作訓練、看護・介護サービス、レクリエーション等を提供し、明るく家庭的な雰囲気や地域や家族との結びつきを重視した運営を行っております。

### 面会方法について

【面会可能時間】 10:00~11:30、14:00~16:00 各15分間

※日・祝除く。事前のご予約は不要です。

感染予防のためマスクの着用をお願いします。また、体調不良の際はお申し付けください。施設の感染状況等によって面会方法は変更となる場合がございますので予めご了承ください。また、見学や入所のご相談は随時承っておりますので、お気軽にお問合せください。



## リハビリのご様子



入所者の状態に応じたリハビリ計画を立て、身体の機能回復・維持や認知症の予防を目指した支援を行っております。トレーニングマシンや電気治療器など各種リハビリ機器も取り揃えています。

### ◆◆◆ 物理療法 ◆◆◆

電気刺激治療器、ホットパック、メドマー等、痛みや浮腫を軽減するための各種物理療法機器を揃えています。

### ◆◆◆ 機能訓練 ◆◆◆

平行棒や筋力トレーニングマシン、エルゴメーター等を活用しながら、歩行練習、筋力トレーニング、関節可動域運動、基本動作練習等に取り組んでいます。

### ◆◆◆ 作業療法 ◆◆◆

パズルや文字の並べ替え等の細かい作業を行うことで手や指先のリハビリを行っています。認知症予防にも効果的です。

### ◆◆◆ リラクゼーション ◆◆◆

ウォーターベッドやマッサージチェアを使った心地よい刺激によりリラクゼーションを促します。入所者の方にも大人気です。

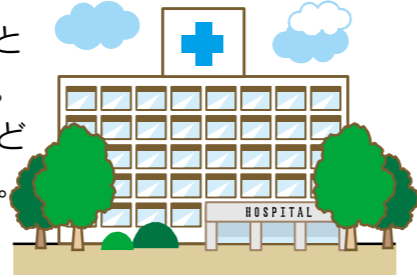


# えとう内科病院



## えとう内科病院のご紹介

日々、健やかに生活を送れることはとても幸せなことですが、人は時として病に脅かされることがあります。当院では、病院の治療だけでなく、高齢者の方などが元の生活の場に戻るためのお手伝いも行っています。今回はその大まかな流れをご紹介します。

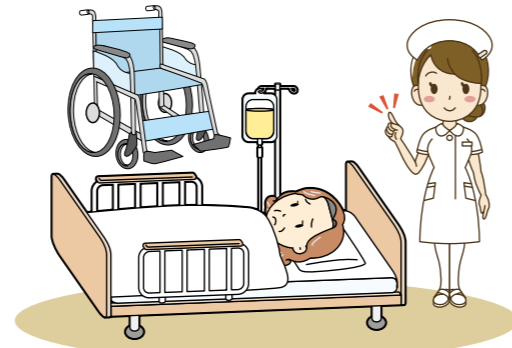


入院後すぐに、今後の生活の場面設定を行い、退院後の生活に必要なことを具体的に検討し始めます。

例えば・・・

### ◆ 介護保険認定が必要かどうか？

→申請の手続きや介護度の見直しが必要な場合は地域包括支援センターや居宅介護支援事業者など機関の紹介及び連絡調整を図ります。



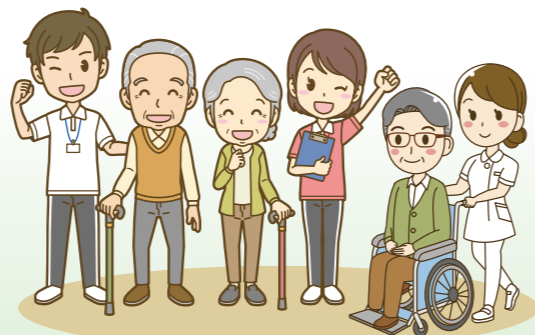
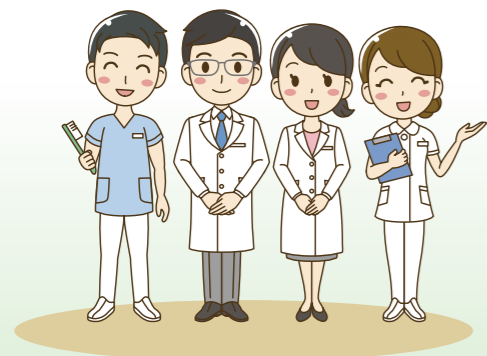
### ◆ 退院先は？

決まっている場合は・・・退院するまでには、なにが必要か？  
決まっていない場合は・・・相談に応じます。

ご本人様が利用できる社会資源の情報提供などを行いながら退院先決定のお手伝いをさせていただきます。



体調が落ち着いてきたら、上記を踏まえ、積極的に訓練等（リハビリや病棟内での療養生活を通しての支援）を開始します。



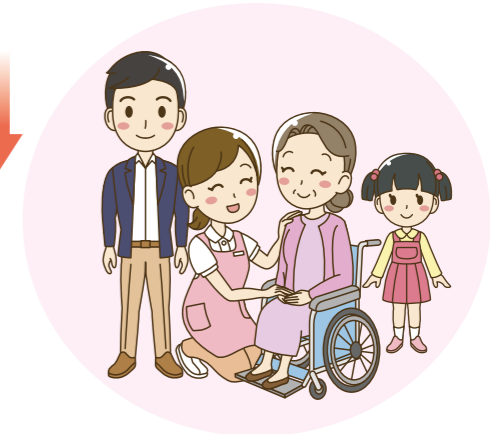
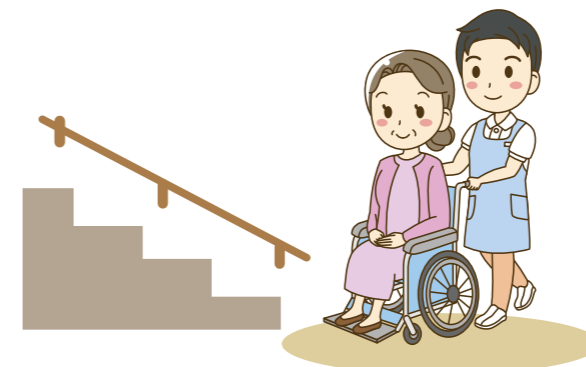
# えとう内科病院

患者様の情報を皆で共有し、療養生活において改善すべき点などを検討する為に、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・管理栄養士・ソーシャルワーカー等スタッフが集まり話し合いを設けます。その場で得た情報から各職種が退院に向け療養生活の計画を行います。



退院後援助を受けるケアマネージャーなどとも情報共有を行います。早期から必要な調整を図り少しでも負担なく退院が行えるように調整していきます。

場合によっては自宅の環境を実際に見させていただき（家屋調査）、自宅等でこういった訓練が必要か住宅の改修工事が必要なのかどうか等を検討します。その後、家屋調査を行った際に得た情報から、更に自宅等で必要となる訓練等を病院で行えるよう多職種で共働しながら調整を図ります。例えば階段の登り降りが必要な住居ならば、階段昇降の訓練を行う・・・  
といったように、ご自宅の環境に即したリハビリを行うなど、ご自宅等に帰られても生活に困らないことを目標に療養生活を計画していきます。



介護保険の認定を受けている方で、病院から直接自宅への復帰が難しい場合やリハビリを必要とする場合などは、中間施設と呼ばれる施設で引き続きリハビリを受けられるよう支援いたします。当院には併設の介護老人保健施設親和園がございます。

また、退院後、必要があれば、当院からの訪問診療や、訪問看護などを提供します。当院は在宅療養支援病院です。最後まで慣れ親しんだ環境で生活を送る・・・

そんな夢を是非私たちにお手伝いさせてください！



# 就労継続支援B型 てんとうむし

令和6年7月より、親和会のグループ法人である、社会福祉法人龍和会に所属していた就労継続支援B型事業所「てんとうむし」が、当親和会に移行しました。

「就労継続支援B型」とは、障害や難病のある人が利用できる障害福祉サービスのひとつです。てんとうむしでは、障害や年齢、体力などの理由から、一般企業などに就職して働くことが難しい場合に、軽作業などの就労訓練を通して、働く機会を提供しています。てんとうむしに通うことで、働くために必要な知識や能力向上のための訓練を受けることができるほか、作業や作ったものに対する対価として「工賃」を受け取ることができます。てんとうむしの作業内容と1日は、下記のとおりとなります。

### 作業内容

- ・室内軽作業 (品入れ、箱折り、袋詰めなど)
- ・施設のメンテナンス、清掃
- ・販売業務

### ご利用の流れ

**お問い合わせ** お電話にてお問い合わせください

作業内容や作業場の雰囲気を実際にご覧ください **見学**

**体験** 作業を実感してみてください

体調の事、送迎の事その他ご相談ください **ご相談**

**ご利用開始** 【※注意】障害福祉サービスの利用を市役所窓口へ申請し、サービスの支給決定を受ける必要があります。

## “4A”を 実践します

### てんとうむしの一日

- 9:30 利用開始
- 10:00 作業開始
- 12:00 昼食・休憩
- 13:15 作業開始
- 15:15 ミーティング
- 15:30 終了

## 作業の目的と意義

— 共に働く —  
苦楽を共にし、一緒に達成感を得る

— 安心できる場 —  
利用者のペースを大事にする

— 暮らしの実現 —  
人生の具体的な目標が持てる

— 自らを力つける —  
利用者の主体性を尊重する社会性を身につける

## ご利用について

**日時** 月曜日～土曜日 AM9:00～PM3:30

**定員** 20人

**送迎** 利用者の状況に応じて相談の上、送迎いたします

**昼食** 1食200円 (食事提供体制加算対象者は無料)

【お問い合わせ】 医療法人社団 親和会 〒870-1113 大分市中判田栗矢田1419-5  
就労継続支援B型 てんとうむし TEL 097-574-9082 FAX097-574-9083



てんとうむし

# 地域に根ざして

## 判田校区文化祭に参加しました

令和6年11月3日に開催された判田校区文化祭に、当親和会とグループ法人である社会福祉法人龍和会も参加させていただきました。

参加内容は、餅つきの手伝い、健康・介護相談、メドマーやタッチケア体験コーナー、バザー、そして患者・利用者の方の作品展示と多岐にわたり、来場いただいた方々にもとても喜んでいただきました。



## ロビーライブを開催しました

令和6年11月9日に、大分県立芸術文化短期大学の学生の皆様をお招きして、ロビーライブを開催しました。

当日は、ダンスや音楽演奏等、様々なパフォーマンスが披露されて、観覧に来られた方々にとっても喜んでいただきました。



## 本宮大学に参加しました

令和6年11月22日に開催された、判田公民館主催の本宮大学に、えとう内科病院の医師である葦原先生が講師として招かれ、「マイコプラズマ肺炎について」という題目で健康講座を行いました。

当日は多くの地域の方々が参加され、健康に関する関心の高さを改めて感じることができました。

親和会は今後も、地域の方々との交流を深めるイベント等を積極的に開催していく所存です。



